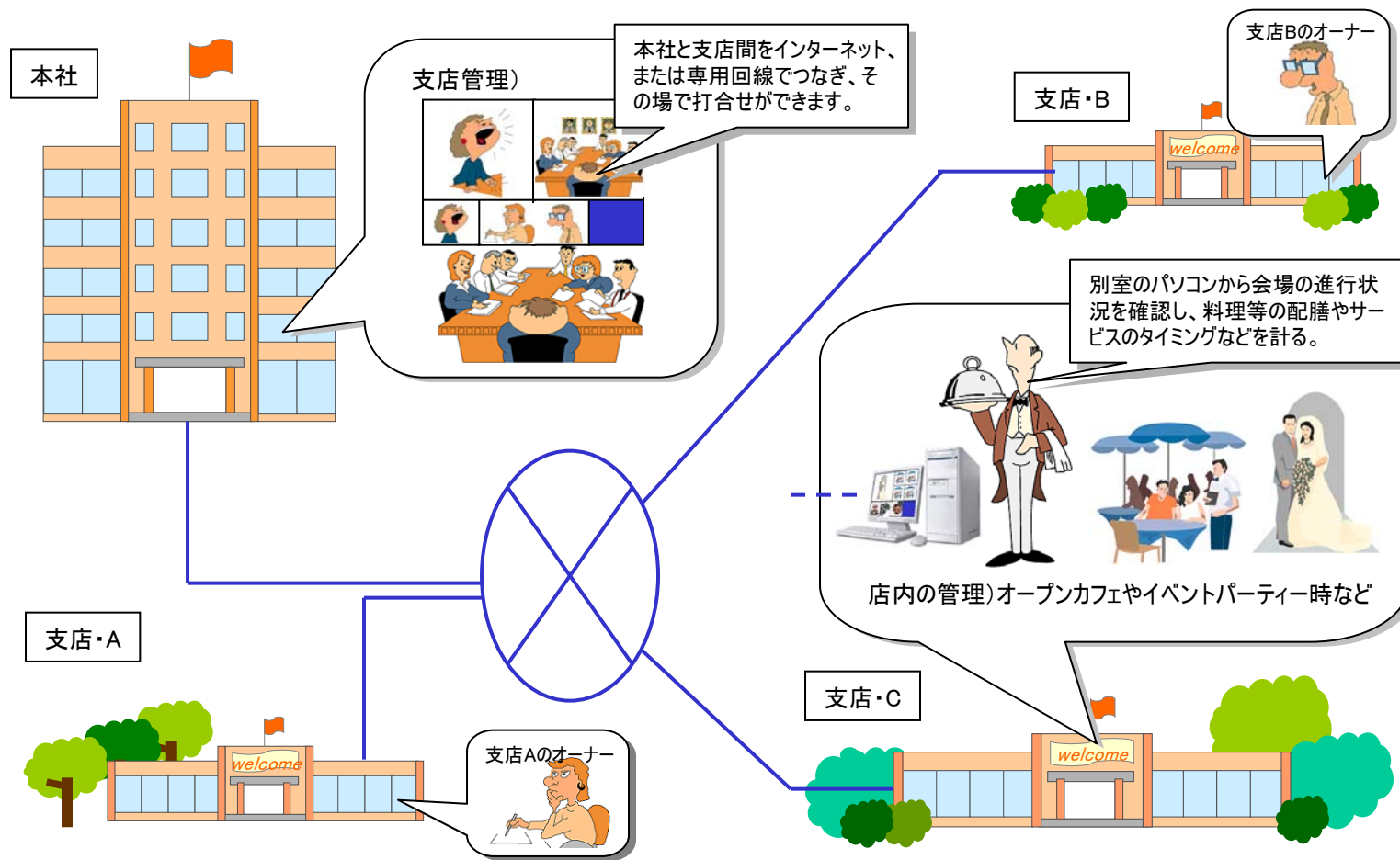


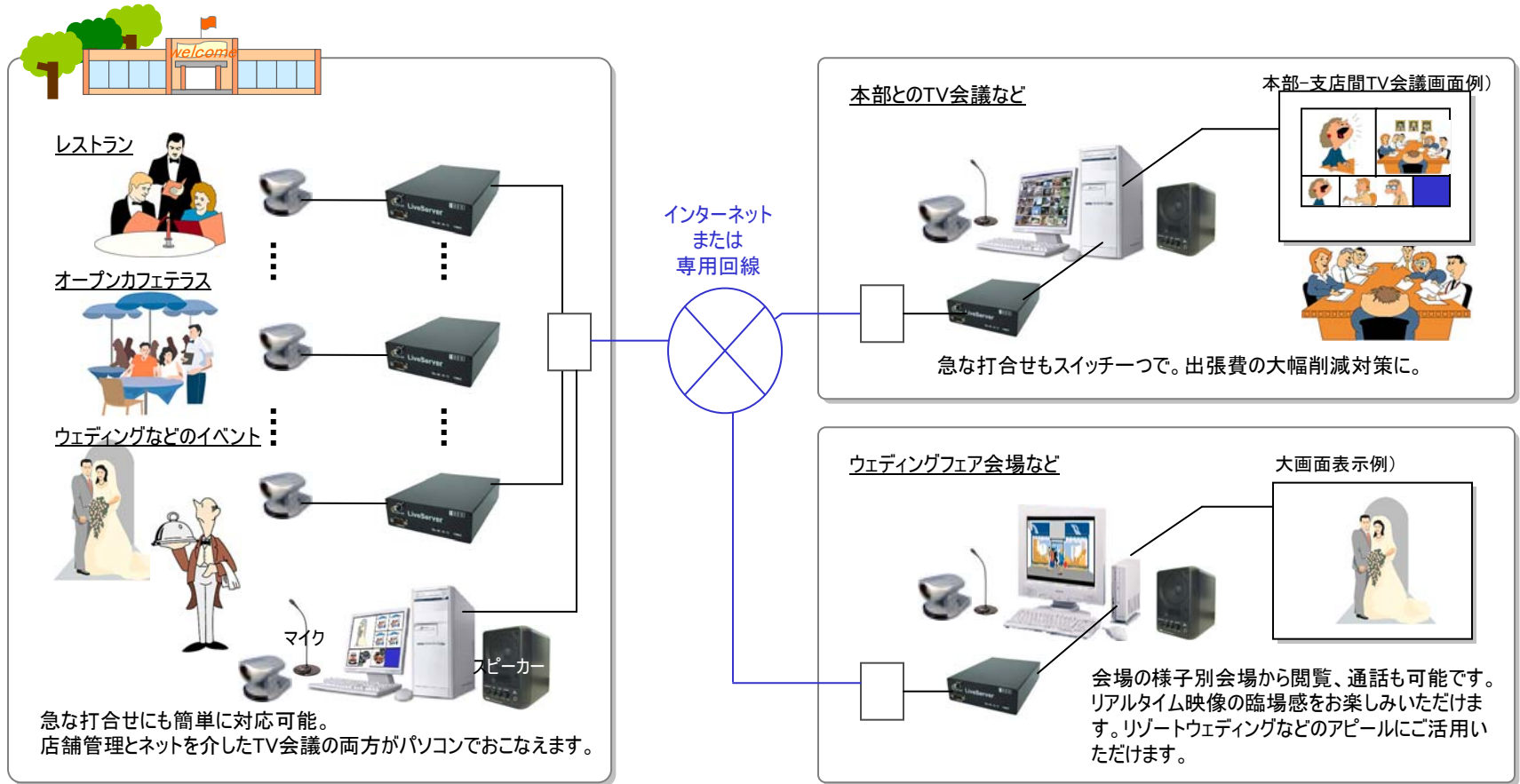
レストラン店舗管理システム

ライブ映像と音声で本部と支店間をつなぐことができます。



【ご注意】
ここに掲載するL Sボックスの応用事例は、既の実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がL Sボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。

- *各店舗内で、各所に設置したカメラ映像を1箇所のパソコンからモニタリングすることが可能です。
- *2台の「LsBox」で通信することで映像・音声双方向で通話が可能となり、実際の映像が見えるので、より正確な状況把握が可能となります。インターネット回線や専用回線を使用して、本部と支店間をTV会議することもできます。
- *独自の圧縮方式：KAMは、MPEGに比べてファイルサイズが大幅に小さく、ファイル転送時の回線負担も軽減できます。また、映像の再生には専用の表示ソフトが必要ですが、セキュリティ面を強化することに効果的にご活用いただけます。
- *その他、パソコン画面から電子錠のON/OFF、照明や回転看板、警報機のスイッチのON/OFFなども制御できます。



これは基本的なシステムであり、建物の構成、施設の規模など、ニーズに合わせたカスタマイズが可能です。